



梅雨の季節、いつもは外を元気に走り回っていた子ども達も、家の中で遊ぶことが多くなります。何日も雨が続くと外遊びが恋しくなるもの。そんな時は、思い切って雨の中に出てみるはいかがでしょう。

子どもにとって雨は、好奇心を刺激する素敵な友達！レインコート、長靴を着用してから、さあ出発！！

### ○水たまり○

“あれ？僕の顔が映ってる…？”

水たまりを覗き込むと、自分の顔や空、建物など色々な景色が見えますね。足元はつい見逃してしまいがちですが、立ち止まって覗いてみると、素敵な世界が見えてきます。

覗き込んで、水面に映る景色を見たり、葉っぱを浮かべたり小石を入れてみたり。水たまりひとつでできることがたくさんありますね。



### ○雨の日にしか会えない生き物探し○

晴れた日に見かけるアリやダンゴムシたちは、雨の日になると姿を隠してしまいます。その代わりに登場するのがカエル・カタツムリ・ナメクジといった生き物たち。茂みや木の根本をよく見ると集まっていることがあります。雨の日は生き物を観察する絶好の機会でもあるんですね。



### ○水たまりで色水遊び○

絵の具と筆を用意して、水たまりに絵の具を落とすと…カラフルな水たまりに変身！絵の具ではなく、自然の中で見つけた草花をすり潰して色を作ってみるのも良いかもしれません。

子ども達が発想を膨らませて、色々な遊びを思いつくのは、形も色も自由に変えられる水ならではかもしません。



### 家を出る前に…

玄関にはタオルや雑巾を用意して、帰ってきたらすぐにお風呂に入れるよう準備をしておくといいですね。



### おまけ…

### ○室内遊び○

～小麦粉粘土～

指先を使って色々な感触を楽しむ経験はとても大切。おまけに小麦粘土は、家にある物で、簡単に作れます！食材で出来ているので、万が一口に入っても安心！小麦粉から一緒に作れば、練り合わせや色付けなど、いろいろな工程が体験できて、遊びをより楽しめます。

#### <材料>

- ・小麦粉
- ・水
- ・塩（入れると、傷みにくくなります）
- ・サラダ油（少量）

※小麦粉に少量ずつ水を入れて固さを調節してください。

○食紅を入れて、カラフルな粘土にしても良いですね。

○ファスナー付のビニール袋などに密閉。冷蔵庫に保管すれば2日～3日は遊ぶことができます。

